

【施策分野】 行政機能／警察・消防等

指標番号 1

重要業績指標	自主防災組織のカバー率		担当課名	防災危機管理部防災政策課	
計画策定時の値	59.5% (平成27年度)		目標値	80.0% (令和元年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	64.6%	69.8%	74.9%	80.0%	
実績値	60.2%	63.5%	67.4%	69.1%	68.9%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は60.2%で、前年度と比べ0.7ポイント上昇した。 平成29年度の実績は63.5%で、前年度と比べ3.3ポイント上昇した。 平成30年度の実績は67.4%で、前年度と比べ3.9ポイント上昇した。 令和元年度の実績は69.1%で、前年度と比べ1.7ポイント上昇した。 令和2年度の実績は68.9%で、前年度と比べ0.2ポイント減少した。 					

指標番号 2

重要業績指標	災害対策コーディネーターの在住市町村数		担当課名	防災危機管理部防災政策課	
計画策定時の値	47市町村 (平成27年度)		目標値	全市町村 (平成30年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	49市町村	52市町村	54市町村		
実績値	48市町村	49市町村	49市町村	50市町村	50市町村
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は3市において養成講座を開催し、前年度から1市町村増加した。 平成29年度は5市町において養成講座を開催し、前年度から1市町村増加した。 平成30年度は5市1町において養成講座を開催したが、不在地域からの参加者がいなかったため増加しなかった。 令和元年度は5市町において養成講座を開催し、前年度から1市町村増加した。 令和2年度は3市において養成講座を開催したが、不在地域からの参加者がいなかったため増加しなかった。 					

【施策分野】住宅・都市

指標番号 3

重要業績指標	学校施設の耐震化率		担当課名	教育庁企画管理部財務課	
計画策定時の値	公立小中学校 99.3% 公立高等学校 98.8% 公立特別支援学校 100% (平成 28 年 4 月 1 日)		目標値	100% (できるだけ早期に)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	公立小中学校 99.4% 公立高等学校 99.0% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.6% 公立高等学校 99.3% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.7% 公立高等学校 99.5% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.9% 公立高等学校 99.8% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 100% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%
実績値	公立小中学校 99.6% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.7% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.9% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 99.9% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%	公立小中学校 100% 公立高等学校 100% 公立特別支援学校 100%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 公立小中学校の平成 28 年度の実績は 99.6%で、前年度と比べ 0.1 ポイント上昇した。 公立小中学校の平成 29 年度の実績は 99.7%で、前年度と比べ 0.1 ポイント上昇した。 公立高等学校の耐震化率は平成 28 年度に 100%となり、耐震化が完了した。 公立小中学校の平成 30 年度の実績は 99.9%で、前年度と比べ 0.2 ポイント上昇した。 公立小中学校の耐震化率は令和 2 年度に 100%となり、耐震化が完了した。 					

指標番号 4

重要業績指標	住宅の耐震化率		担当課名	県土整備部都市整備局建築指導課	
計画策定時の値	約 84% (平成 25 年度)		目標値	95% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	88.7%	90.3%	91.9%	93.4%	95.0%
実績値	未判明	未判明	未判明	未判明	92.1%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 住宅・土地統計調査を元に 5 年毎に推計している。 令和 2 年の耐震化率は、平成 30 年の統計調査の確報値を基にした推計値である。 					

指標番号 5

重要業績指標	特定建築物の耐震化率		担当課名	県土整備部都市整備局建築指導課	
計画策定時の値	約 91% (平成 26 年度)		目標値	95% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	92.3%	93%	93.7%	94.3%	95%
実績値	未判明	未判明	92.7%	92.8%	92.8%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度の耐震化率は、92.8%で、令和元年度から変動なし。 令和 2 年度の耐震化率は、公共建築物については R2.3 時点、民間建築物については H31.3 時点により算出しているためである。 					

指標番号 6

重要業績指標	被災宅地危険度判定士の登録者数		担当課名	県土整備部都市整備局都市計画課	
計画策定時の値	1,649人（平成27年度）		目標値	計画策定時の水準を維持（令和2年度）	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	1,649人	1,649人	1,649人	1,649人	1,649人
実績値	1,717人	1,774人	1,808人	1,859人	1,927人
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は1,717人で、前年度から68人増加した。 平成29年度の実績は1,774人で、前年度から57人増加した。 平成30年度の実績は1,808人で、前年度から34人増加した。 令和元年度の実績は1,859人で、前年度から51人増加した。 令和2年度の実績は1,927人で、前年度から68人増加した。 					

指標番号 7

重要業績指標	被災宅地危険度判定士の登録判定士の 実務研修受講者数		担当課名	県土整備部都市整備局都市計画課	
計画策定時の値	64人（平成27年度）		目標値	150人（令和2年度）	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	81人	98人	116人	133人	150人
実績値	138人	222人	279人	313人	330人
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は138人で、前年度から74人増加した。 平成29年度の実績は222人で、前年度から84人増加した。 平成30年度の実績は279人で、前年度から57人増加した。 令和元年度の実績は313人で、前年度から34人増加した。 令和2年度の実績は330人で、前年度から17人増加した。 					

指標番号 8

重要業績指標	目標年度における被災建築物応急危険度 判定士の70歳未満の登録者数		担当課名	県土整備部都市整備局建築指導課	
計画策定時の値	3,272人（平成27年度）		目標値	4,000人（令和2年度）	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	3,418人	3,563人	3,709人	3,809人	4,000人
実績値	3,361人	3,487人	3,617人	3,737人	3,851人
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度の実績は3,487人で、前年度から126人増加した。 平成30年度の実績は3,617人で、前年度から130人増加した。 令和元年度の実績は3,737人で、前年度から120人増加した。 令和2年度の実績は3,851人で、前年度から114人増加した。 					

指標番号 9

重要業績指標	密集市街地を含む土地区画整理事業及び市街地再開発事業の整備面積率		担当課名	県土整備部都市整備局市街地整備課	
計画策定時の値	55.4%(平成27年度)		目標値	74.9%(令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	59.3%	63.2%	67.1%	71.0%	74.9%
実績値	56.1%	57.6%	58.4%	59.7%	60.9%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は56.1%で、前年度と比べ0.7ポイント上昇した。 平成29年度の実績は57.6%で、前年度と比べ1.5ポイント上昇した。 平成30年度の実績は58.4%で、前年度と比べ0.8ポイント上昇した。 令和元年度の実績は59.7%で、前年度と比べ1.3ポイント上昇した。 令和2年度の実績は60.9%で、前年度と比べ1.2ポイント上昇した。 					

指標番号 10

重要業績指標	土地区画整理事業の整備面積率		担当課名	県土整備部都市整備局市街地整備課	
計画策定時の値	58.1%(平成27年度)		目標値	94.8%(令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	65.4%	72.8%	80.1%	87.5%	94.8%
実績値	68.4%	71.6%	74.5%	77.5%	79.4%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は68.4%で、前年度と比べ10.3ポイント上昇した。 平成29年度の実績は71.6%で、前年度と比べ3.2ポイント上昇した。 平成30年度の実績は74.5%で、前年度と比べ2.9ポイント上昇した。 令和元年度の実績は77.5%で、前年度と比べ3.0ポイント上昇した。 令和2年度の実績は79.4%で、前年度と比べ1.9ポイント上昇した。 					

指標番号 11

重要業績指標	大規模盛土造成地の有無等の公表率		担当課名	県土整備部都市整備局都市計画課	
計画策定時の値	7.4%(平成27年度)		目標値	70.0%(令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	19.9%	32.4%	45.0%	57.5%	70.0%
実績値	7.4%	7.4%	9.3%	100%	100%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 国が直轄で大規模盛土造成地マップの作成・公表を実施したため、令和元年度末に公表率が100%となった。 					

指標番号 12

重要業績指標	整備中の都市公園の供用開始率		担当課名	県土整備部都市整備局公園緑地課	
計画策定時の値	13.5% (平成 27 年度)		目標値	28.6% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	16.5%	19.5%	22.6%	25.6%	28.6%
実績値	14.1%	14.7%	14.7%	19.8%	19.8%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度は、過年度に引き続き整備は実施したものの、供用面積としては昨年度からの変化はなし。 					

指標番号 13

重要業績指標	下水道 BCP 策定率		担当課名	県土整備部都市整備局下水道課	
計画策定時の値	54% (平成 26 年度)		目標値	100% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	69.3%	77%	84.7%	92.3%	100%
実績値	100%	100%	100%	100%	100%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 100%で、目標を達成した。 					

指標番号 14

重要業績指標	下水道施設の地震対策実施率		担当課名	県土整備部都市整備局下水道課	
計画策定時の値	34% (平成 27 年度)		目標値	100% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	47%	60%	74%	87%	100%
実績値	41%	45%	48%	48%	49%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 41%で、前年度と比べ 7 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 45%で、前年度と比べ 4 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 48%で、前年度と比べ 3 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 48%で、前年度と変更なし。 令和 2 年度の実績は 49%で、前年度と比べ 1 ポイント上昇した。 					

指標番号 15

重要業績指標	下水道施設の更新・長寿命化対策実施率		担当課名	県土整備部都市整備局下水道課	
計画策定時の値	5% (平成 27 年度)		目標値	100% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	24%	43%	62%	81%	100%
実績値	10%	20%	38%	41%	44%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 10%で、前年度と比べ 5 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 20%で、前年度と比べ 10 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 38%で、前年度と比べ 18 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 41%で、前年度と比べ 3 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 44%で、前年度と比べ 3 ポイント上昇した。 					

【施策分野】保健医療・福祉

指標番号 16

重要業績指標	災害拠点病院の耐震化率		担当課名	健康福祉部医療整備課	
計画策定時の値	85.7% (平成 27 年度)		目標値	100% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	88.6%	91.4%	94.3%	97.1%	100%
実績値	86.4%	92.0%	92.0%	92.0%	96.0%
進捗状況の説明 <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度末において耐震性のない建物がある災害拠点病院は 2 施設であった。 平成 30 年度末において耐震性のない建物がある災害拠点病院は 2 施設であった。 令和元年度末において耐震性のない建物がある災害拠点病院は 2 施設であった。 令和 2 年度末において耐震性のない建物がある災害拠点病院は 1 施設であった。 平成 29 年度災害拠点病院数 25 施設 平成 30 年度災害拠点病院数 25 施設 令和元年度災害拠点病院数 26 施設 (※) 令和 2 年度災害拠点病院数 26 施設 (※注釈) 令和元年度に災害拠点病院は 26 施設となるが、実績値の算出は計画策定時の 25 施設について行っている。 					

指標番号 17

重要業績指標	福祉避難所の指定又は協定施設がある市町村数		担当課名	防災危機管理部防災政策課	
計画策定時の値	47 市町村 (平成 27 年度)		目標値	全市町村 (平成 30 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	49 市町村	52 市町村	54 市町村		
実績値	50 市町村	53 市町村	54 市町村	54 市町村	54 市町村
進捗状況の説明 <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 50 市町村で、前年度から 3 市町村増加した。 平成 29 年度の実績は 53 市町村で、前年度から 3 市町村増加した。 平成 30 年度の実績は 54 市町村で、前年度から 1 市町村増加した。これにより目標を達成した。 					

【施策分野】エネルギー

指標番号 18

重要業績指標	石油タンクの耐震基準への適合率		担当課名	防災危機管理部消防課	
計画策定時の値	97% (平成 28 年度)		目標値	100% (平成 29 年 3 月末までに)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	100%				
実績値	100%	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)
進捗状況の説明 <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年 4 月 1 日現在で調査を行った結果、当該タンク全てが対応済みとなっている。 					

指標番号 19

重要業績指標	石油コンビナートに係る設備の耐震化率		担当課名	防災危機管理部消防課	
計画策定時の値	83.6% (平成 28 年度)		目標値	100% (平成 29 年 3 月末までに)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	100%				
実績値	100%	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年 4 月 1 日現在で調査を行った結果、当該設備全てが対応済みとなっている。 					

【施策分野】 交通・物流

指標番号 20

重要業績指標	無電柱化整備延長		担当課名	県土整備部道路環境課	
計画策定時の値	26km (平成 27 年度)		目標値	27km (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	26.2km	26.4km	26.6km	26.8km	27.0km
実績値	26.9km	27.4 km	27.6km	28.1km	28.6km
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 0.9 km 平成 29 年度の実績は 0.5 km 平成 30 年度の実績は 0.2km 令和元年度の実績は 0.5km 令和 2 年度の実績は 0.5km 					

指標番号 21

重要業績指標	道路法面等の要対策箇所対策率		担当課名	県土整備部道路環境課	
計画策定時の値	66% (平成 27 年度)		目標値	68% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	66.4%	66.8%	67.2%	67.6%	68.0%
実績値	67.4%	67.4%	67.9%	68.5%	69.4%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は長生郡長柄町山根地区ほか 3 箇所が完了。 平成 29 年度は工区毎の部分完成のため箇所単位での進捗無し。 平成 30 年度は市原市万田野地区ほか 3 箇所が完了。 令和元年度は鴨川市清澄地区ほか 3 箇所が完了。 令和 2 年度は市原市西国吉地区ほか 5 箇所が完了。 					

指標番号 22

重要業績指標	橋りょうの耐震補強率		担当課名	県土整備部道路環境課	
計画策定時の値	99% (平成 27 年度)		目標値	100% (平成 29 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	99%	100%			
実績値	99%	99%	99%	100%	100%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 県道松戸野田線 運河大橋、県道茂原長生線 富士見橋 完成 					

指標番号 23

重要業績指標	港湾における津波避難対策の検討		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	未検討 (平成 28 年度)		目標値	検討済 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	—	検討済
実績値	—	—	—	—	検討済
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 検討主体となる地元各市と、港湾における津波避難対策の要否について整理した。港湾地域で広く浸水が想定され、計画期間中に津波避難計画の見直しがあった市については、港湾における津波避難対策を検討済み。 					

指標番号 24

重要業績指標	水辺拠点の整備 (西および北印旛沼)		担当課名	県土整備部河川環境課	
計画策定時の値	1 箇所実施中 (平成 28 年度)		目標値	2 箇所完成 (令和元年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	2 箇所完成	
実績値	—	1 箇所完成	—	—	—
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 西印旛沼水辺拠点について、平成 29 年度までに整地工及び護岸工を実施し、完成した。 北印旛沼水辺拠点については、かわまちづくり計画において、候補地として位置づけ、関係者と調整を続ける。 					

指標番号 25

重要業績指標	耐震強化岸壁の整備 (全 10 バース)		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	7 バース (平成 28 年度)		目標値	8 バース目の事業着手 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	—	事業着手
実績値	—	—	—	—	事業着手
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度から、国の直轄による新規事業として着手した。 					

指標番号 26

重要業績指標	高規格幹線道路の整備率		担当課名	道路計画課	
計画策定時の値	89% (平成 27 年度)		目標値	整備率の向上を図る (令和元年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	整備率の向上を図る	整備率の向上を図る	整備率の向上を図る	整備率の向上を図る	整備率の向上を図る
実績値	89%	89%	93%	93%	93%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 全国や県内各地との交流や連携、スムーズな人・モノの流れの強化を目指し、圏央道、国道 127 号富津館山道路の 4 車線化、北千葉道路など高規格幹線道路等の整備を促進した。 北千葉道路（市川・松戸）専用部 1.9km、一般部 3.5km においては、令和 3 年度に国の新規事業として事業着手された。 					

指標番号 27

重要業績指標	千葉港・木更津港 BCP 連絡協議会における訓練		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	実施（平成 28 年度）		目標値	毎年度実施（平成 29 年度以降）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	未実施	未実施	実施	実施
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、港湾管理者、国（直轄千葉港湾事務所）、港湾利用者（港運協会等）が参加し訓練を実施。 平成 29・30 年度は、関係機関との調整が難航し、実施できなかった。 令和元・2 年度は、港湾管理者、国（直轄千葉港湾事務所）、港湾利用者（港運協会等）が参加し情報伝達訓練を実施。 令和 3 年 3 月に千葉港・木更津港における、港湾 BCP 風水害編を策定した。 					

指標番号 28

重要業績指標	「港湾施設長寿命化計画」に基づく点検・補修		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	実施中（平成 28 年度）		目標値	毎年度実施（平成 29 年度以降）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	実施
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、29 施設の点検、10 施設の設計および補修工事を実施。 平成 29 年度は、53 施設の点検、9 施設の設計および補修工事を実施。 平成 30 年度は、51 施設の点検、22 施設の設計および補修工事を実施。 令和元年度は、43 施設の点検、17 施設の設計及び補修工事を実施。 令和 2 年度は、65 施設の点検、15 施設の設計及び補修工事を実施。 					

【施策分野】 農林水産

指標番号 29

重要業績指標	海岸県有保安林の整備面積		担当課名	農林水産部森林課	
計画策定時の値	65ha（平成 27 年度）		目標値	165ha（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	85ha	105ha	125ha	145ha	165ha
実績値	97ha	113ha	125ha	138ha	153ha
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度の実績は 113ha で、前年度と比べて 16ha の森林整備が進んだ。 平成 30 年度の実績は 125ha で、前年度と比べて 12ha の森林整備が進んだ。 令和元年度の実績は、138ha で、前年と比べて 13ha の森林整備が進んだ。台風の影響により一部工事が繰越となったため、目標を下回った。 令和 2 年度の実績は、153ha で、前年と比べて 15ha の森林整備が進んだ。 					

指標番号 30

重要業績指標	湛水被害のリスクを軽減する面積		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	0ha（平成 28 年度）		目標値	+4, 186ha（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	+837ha	+1, 674ha	+2, 512ha	+3, 349ha	+4, 186ha
実績値	+3, 598ha	+3, 787ha	+4, 141ha	+4, 414ha	+4, 414ha
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は+3, 598ha で、前年度と比べ 3, 598ha 増えた。 平成 29 年度の実績は+3, 787ha で、前年度と比べ 189ha 増えた。 平成 30 年度の実績は+4, 141ha で、前年度と比べ 354ha 増えた。 令和元年度の実績は+4, 414ha で、前年度と比べ 273ha 増えた。 令和 2 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 平成 28 年度は 3 地区、平成 29 年度は 2 地区、平成 30 年度は 2 地区、令和元年度は 1 地区で事業が完了した。 					

指標番号 31

重要業績指標	ため池の耐震化により被害を軽減する面積		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	0ha（平成 28 年度）		目標値	+148ha（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	+30ha	+59ha	+89ha	+118ha	+148ha
実績値	+8ha	+8ha	+8ha	+79ha	+198ha
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は+8ha で、前年度と比べ 8ha 増えた。 平成 29 年度の実績は+8ha で、前年度と比べ進捗なし。 平成 30 年度の実績は+8ha で、前年度と比べ進捗なし。 令和元年度の実績は+79ha で、前年度と比べ 71ha 増えた。 令和 2 年度の実績は+198ha で、前年度と比べ 119ha 増えた。 平成 28 年度は 1 地区、令和元年度は 3 地区、令和 2 年度は 3 地区で事業完了した。 					

指標番号 32

重要業績指標	安定的な用水供給機能の確保を行う面積		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	0ha (平成 28 年度)		目標値	+2, 806ha (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	+561ha	+1, 122ha	+1, 684ha	+2, 245ha	+2, 806ha
実績値	+1, 044ha	+1, 199ha	+2, 806ha	+2, 806ha	+2, 806ha
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は+1, 044ha で、前年度と比べ 1, 044ha 増えた。 平成 29 年度の実績は+1, 199ha で、前年度と比べ 155ha 増えた。 平成 30 年度の実績は+2, 806ha で、前年度と比べ 1, 607ha 増えた。 令和元年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 令和 2 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 平成 28 年度は 2 地区、平成 29 年度は 1 地区、平成 30 年度は 1 地区で事業完了し目安値を達成した。 					

指標番号 33

重要業績指標	農道橋 (延長 15m 以上) 及び農道トンネルを対象とした点検・診断の実施割合		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	9 割 (平成 27 年度)		目標値	10 割 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	9. 2 割	9. 4 割	9. 6 割	9. 8 割	10. 0 割
実績値	9. 0 割	9. 0 割	9. 0 割	9. 4 割	10. 0 割
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度、平成 29 年度及び平成 30 年度の実績は 9. 0 割で、前年度と比べ進捗なし。 令和元年度の実績は 9. 4 割で前年度と比べ 0. 4 割増えた。 令和 2 年度の実績は 10. 0 割で前年度と比べ 0. 6 割増え目安値を達成した。 					

指標番号 34

重要業績指標	土砂災害のリスクを軽減する面積		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	0ha (平成 28 年度)		目標値	+518ha (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	+104ha	+207ha	+311ha	+414ha	+518ha
実績値	+0ha	+67ha	+178ha	+343ha	+343ha
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 平成 29 年度の実績は+67ha で、前年度と比べ 67ha 増えた。 平成 30 年度の実績は+178ha で、前年度と比べ 111ha 増えた。 令和元年度の実績は+343ha で、前年度と比べ 165ha 増えた。 令和 2 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 平成 29 年度は 1 地区、平成 30 年度は 2 地区、令和元年度は 1 地区で事業完了した。 					

指標番号 35

重要業績指標	土地改良事業に係る事業継続計画（BCP）の 策定数		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	1（平成 27 年度）		目標値	5（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	1	2	3	4	5
実績値	1	2	2	2	4
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 平成 29 年度の実績は策定数が 2 で、前年度と比べ 1 増えた。 平成 30 年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 令和元年度の実績は、前年度と比べ進捗なし。 令和 2 年度の実績は策定数が 4 で、前年度と比べ 2 増えた。 					

指標番号 36

重要業績指標	農業集落排水施設の機能診断実施地区		担当課名	農林水産部農地・農村振興課	
計画策定時の値	19 地区（平成 27 年度）		目標値	58 地区（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	27 地区	35 地区	42 地区	50 地区	58 地区
実績値	19 地区	28 地区	42 地区	55 地区	66 地区
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> インフラ長寿命化計画において、令和 2 年度までに機能診断の実施割合を 100%とする指標が示されており、事業実施に向けた推進を図っている。 令和 2 年度の実績は 66 地区で、前年度から 11 地区増加した。 ※平成 27 年度の計画策定時は、事業完了している 65 処理区について令和 2 年度の目標値を 90%に設定し、58 処理区とした。平成 28 年度に 1 地区が事業完了し、県全体の処理区数は 66 処理区となった。 					

指標番号 37

重要業績指標	「林道施設長寿命化計画」の策定		担当課名	農林水産部森林課	
計画策定時の値	未策定（平成 27 年度）		目標値	策定（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	—	策定
実績値	—	—	—	—	策定
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 計画策定に向けた主な業務は、①施設台帳の整理、②計画対象施設の選定、③橋梁の現況調査及び計画策定、④トンネルの現況調査及び計画策定であるところ、平成 28 年度から平成 30 年度までで、①施設台帳の整理、②計画対象施設の選定、③橋梁の現況調査及び計画策定を実施した。 令和元年度においては、④トンネルの現況調査及び計画策定の 80%が完了した。 令和 2 年度においては、④トンネルの現況調査及び計画策定の 100%が完了した。 					

指標番号 38

重要業績指標	農地の整備率		担当課名	農林水産部耕地課	
計画策定時の値	56.0% (平成27年度)		目標値	56.6% (令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	56.1%	56.2%	56.4%	56.5%	56.6%
実績値	56.4%	57.0%	57.7%	57.9%	58.1%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の実績は56.4%で、前年度と比べ0.4ポイント上昇した。 平成29年度の実績は57.0%で、前年度と比べ0.6ポイント上昇した。 平成30年度の実績は57.7%で、前年度と比べ0.7ポイント上昇した。 令和元年度の実績は57.9%で、前年度と比べ0.2ポイント上昇した。 令和2年度の実績は58.1%で、前年度と比べ0.2ポイント上昇した。 平成28年度は165ha、平成29年度は217ha、平成30年度は96ha、令和元年度は29ha、令和2年度は33haのほ場を整備した結果、千葉県内の整備面積は39,886haになった。 					

指標番号 39

重要業績指標	「海岸施設長寿命化計画」の策定(漁港海岸)		担当課名	農林水産部水産局漁港課	
計画策定時の値	未策定 (平成28年度)		目標値	策定 (令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	—	—	—	—	策定
実績値	—	—	—	—	策定
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度から長寿命化計画策定に着手、計画に必要な現地調査および健全度評価、ライフサイクルコストを考慮した補修工法の比較選定および維持管理シナリオの策定作業を実施中である。 千葉県管理の漁港の内、令和2年度までにすべての漁港海岸の策定が完了した。 					

【施策分野】 県土保全

指標番号 40

重要業績指標	「海岸施設長寿命化計画」の策定(建設海岸)		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	未策定 (平成28年度)		目標値	策定 (平成30年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	—	—	策定	—	—
実績値	—	—	—	—	—
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は計画策定に先立つ堤防・護岸の点検を実施した。 平成29年度は計画策定に先立つ堤防・護岸・水門の点検を実施した。 平成30年度は計画策定に先立つ堤防・護岸・水門の点検を実施した。 令和元年度は東日本大震災の被災地以外の地区ごとの個別計画策定を行った。 令和2年度は東日本大震災の被災地以外の地区ごとの個別計画策定を行った。 					

指標番号 41

重要業績指標	「海岸施設長寿命化計画」の策定(港湾海岸)		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	未策定(平成28年度)		目標値	策定(平成30年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	—	—	策定		
実績値	—	—	—	—	策定
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、長寿命化計画策定に向けて準備・調整を行った。 平成29年度は、館山港、浜金谷港、上総湊港、興津港、名洗港の維持管理計画の策定を行った。 平成30年度は、千葉県全体の港湾課所管の海岸保全施設の維持管理計画に係る予算の平準化計画等を行った。 令和元年度は、過年度に作成した施設ごとの維持管理計画書をもとに、中長期的なトータルコストの縮減や予算の平準化を図るため、長寿命化計画(案)を作成した。 令和2年度は、長寿命化計画を策定した。 					

再掲(指標番号 39)

重要業績指標	「海岸施設長寿命化計画」の策定(漁港海岸)		担当課名	農林水産部水産局漁港課	
計画策定時の値	未策定(平成28年度)		目標値	策定(令和2年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	—	—	—	—	策定
実績値	—	—	—	—	策定
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度から長寿命化計画策定に着手、計画に必要な現地調査および健全度評価、ライフサイクルコストを考慮した補修工法の比較選定および維持管理シナリオの策定作業を実施中である。 千葉県管理の漁港の内、令和2年度までにすべての漁港海岸の策定が完了した。 					

指標番号 42

重要業績指標	老朽化対策(水門・排水機場等) (港湾海岸 全109施設)		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	4施設(平成28年度)		目標値	7施設(令和元年度)	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目安値	5施設	6施設	6施設	7施設	
実績値	4施設	4施設	4施設	4施設	4施設
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、地蔵川排水機場の受電設備、自家発電機設備、補助継電器盤を更新。 平成29年度は、地蔵川排水機場の主ポンプエンジン整備と、白旗排水機場の監視操作卓を更新。 平成30年度から令和元年度は、栄排水機場主ポンプエンジンを更新。 令和2年度より白旗排水機場の予備発電機の更新工事に着手。 					

指標番号 43

重要業績指標	海岸堤防整備（建設海岸 全 51.7km）		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	11.7km（平成 28 年度）		目標値	32.6km（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	15.9km	20.1km	24.2km	28.4km	32.6km
実績値	11.9km	22.7km	25.8km	28.3km	33.7km
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は延長 11.9 km で、前年度と比べ 0.2 km 増加した。 平成 29 年度の実績は延長 22.7 km で、前年度と比べ 10.8 km 増加した。 平成 30 年度の実績は延長 25.8 km で、前年度と比べ 3.1 km 増加した。 令和元年度の実績は延長 28.3 km で、前年度と比べ 2.5 km 増加した。 令和 2 年度の実績は延長 33.7 km で、前年度と比べ 5.4 km 増加した。 					

指標番号 44

重要業績指標	海岸堤防整備（港湾海岸 全 66.9km）		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	31.8km（平成 28 年度）		目標値	32.4km（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	32.0km	32.1km	32.3km	32.4km	
実績値	32.2km	32.2km	32.2km	32.2km	32.2 km
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度から平成 28 年度にかけて木更津港海岸において胸壁 0.35km を整備。 平成 29 年度から令和元年度にかけて名洗港海岸において堤防 0.08km を整備。 令和 2 年度に護岸 0.019km を整備。 					

指標番号 45

重要業績指標	海岸堤防整備（漁港海岸 全 3.2km）		担当課名	農林水産部水産局漁港課	
計画策定時の値	0km（平成 28 年度）		目標値	3.2km（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	0.8km	1.6km	2.4km	3.2km	
実績値	0km	0.2km	0.8km	1.1km	1.3 km
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、堤防整備に着手した。 平成 29 年度の実績は堤防施工延長 0.2km。 平成 30 年度の実績は堤防施工延長 0.8km 令和元年度の実績は堤防施工延長 1.1km。 令和 2 年度の実績は堤防施工延長 1.3km。 					

指標番号 46

重要業績指標	海岸侵食対策<ヘッドランド> (全 9.4km)		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	6.0km (平成 28 年度)		目標値	6.4km (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	6.1km	6.2km	6.2km	6.3km	6.4km
実績値	6.0km	6.0km	6.3km	6.3km	6.3km
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度の実績は、延長 6.0km で、野手海岸において 0.02km を整備した。 平成 30 年度の実績は、延長 6.3km で、一宮海岸において 0.3km の護岸を整備した。 令和元年度の実績は、延長 6.3km で、野手海岸において 0.05km のヘッドランド整備を進めている。 令和 2 年度の実績は、延長 6.3km で、野手海岸において 0.05km のヘッドランド整備を進めている。 					

指標番号 47

重要業績指標	海岸侵食対策<養浜> (全 231,000 m ³)		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	63,800 m ³ (平成 28 年度)		目標値	114,000 m ³ (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	73,840 m ³	83,880 m ³	93,920 m ³	103,960 m ³	114,000 m ³
実績値	76,800 m ³	96,000 m ³	117,000 m ³	137,300 m ³	162,700 m ³
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 76,800 m³ で、前年度と比べ 13,000 m³ 増加した。 平成 29 年度の実績は 96,000 m³ で、前年度と比べ 19,200 m³ 増加した。 平成 30 年度の実績は 117,000 m³ で、前年度と比べ 21,000 m³ 増加した。 令和元年度の実績は 137,300 m³ で、前年度と比べ 20,300 m³ 増加した。 令和 2 年度の実績は 162,700 m³ で、前年度と比べ 25,400 m³ 増加した。 					

指標番号 48

重要業績指標	水門・樋門の自動化 (建設海岸)		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	検討 (平成 28 年度)		目標値	対応 (令和元年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	対応	
実績値	—	—	—	—	—
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、水門の自動化を検討するために必要な施設点検を実施した。 平成 29 年度は、水門の自動化を検討するために必要な施設点検を実施した。 平成 30 年度は、水門の自動化を検討するために必要な施設点検を実施した。 令和元年度は、九十九里沿岸において、水門の自動化整備を実施している。 令和 2 年度は、九十九里沿岸において、水門・陸閘の自動化整備を実施している。 					

指標番号 49

重要業績指標	水門・樋門の自動化（津波対策河川）		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	検討（平成 28 年度）		目標値	対応（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	対応	
実績値	—	—	—	整備中	整備中
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 津波対策河川（九十九里沿岸 7 河川）のうち、樋門の自動閉鎖化が必要な新川、作田川、一宮川で事業を実施。 新川は平成 27 年度までに、作田川は平成 29 年度までにフラップゲート方式で対応済みである。 一宮川は自動化に向けた整備を実施中。 					

指標番号 50

重要業績指標	河川整備（津波対策）（全 7 河川）		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	14.3%（平成 28 年度）		目標値	100%（平成 30 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	42.9%	71.4%	100%		
実績値	67.7%	78.8%	91.3%	97.5%	100.0%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 67.7%で、前年度と比べ 53.4 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 78.8%で、前年度と比べ 11.1 ポイント上昇した。 平成 29 年度までに全 7 河川のうち、3 河川（新川、栗山川、木戸川）の堤防嵩上げが完成した。 平成 30 年度の実績は 91.3%で、前年度と比べ 12.5 ポイント上昇した。 平成 30 年度に作田川、真亀川の河川が完成し全 7 河川のうち、5 河川（新川、栗山川、木戸川、作田川、真亀川）の堤防嵩上げが完成した。 令和元年度の実績は 97.5%で、前年度と比べ 6.2 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 100.0%で、残り 2 河川（南白亀川、一宮川）の堤防嵩上げが完成した。 					

指標番号 51

重要業績指標	耐震・液状化対策（建設海岸）		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	検討（平成 28 年度）		目標値	対応（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	対応	
実績値	—	—	—	—	—
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、耐震・液状化対策の検討に関連する長寿命化計画に係る施設点検を実施した。 平成 29 年度は、耐震・液状化対策の検討に関連する長寿命化計画に係る施設点検を実施した。 平成 30 年度は、耐震・液状化対策の検討に関連する長寿命化計画に係る施設点検を実施した。 令和元年度、令和 2 年度は、耐震・液状化対策の検討に関連する長寿命化計画に係る施設点検について、東日本大震災の被災地を残し、完了した。 					

指標番号 52

重要業績指標	重点整備河川の整備			担当課名	県土整備部河川整備課
計画策定時の値	67.4% (平成 28 年度)		目標値	67.9% (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	67.5%	67.6%	67.7%	67.8%	67.9%
実績値	68.2%	68.3%	68.3%	68.4%	68.7%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 68.2%で、前年度と比べ 0.8 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 68.3%で、前年度と比べ 0.1 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 68.3%で、前年度と同値であった。 令和元 年度の実績は 68.4%で、前年度と比べ 0.1 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 68.7%で、前年度と比べ 0.3 ポイント上昇した。 					

指標番号 53

重要業績指標	ダムの堰堤改良 (全 2 施設)			担当課名	県土整備部河川整備課
計画策定時の値	0 (平成 28 年度)		目標値	1 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	—	1
実績値	—	—	—	1	1
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、矢那川ダムにおいてダムコン改良設計・工事と観測設備関係改良設計を実施した。 平成 29 年度は、矢那川ダムにおいてダムコン改良工事と観測設備関係改良設計・設計を実施した。 平成 30 年度は、観測設備関係改良工事を実施した。 令和元年度は、電源設備・CCTV設備改良工事を実施した。 					

指標番号 54

重要業績指標	ダムの長寿命化計画策定 (全 5 施設)			担当課名	県土整備部河川整備課
計画策定時の値	1 施設 (平成 28 年度)		目標値	5 施設 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	2 施設	3 施設	3 施設	4 施設	5 施設
実績値	4 施設	4 施設	5 施設	5 施設	5 施設
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度に高滝ダム、黒部川貯水池、矢那川ダムの長寿命化計画を策定した。 平成 29 年度に片倉ダムの長寿命化計画策定に向けた業務を実施した。 平成 30 年度に片倉ダムの長寿命化計画を策定した。 					

指標番号 55

重要業績指標	砂防関係施設の整備により保全される 人家戸数 (全 203 戸)		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	31 戸 (平成 28 年度)		目標値	203 戸 (令和 2 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	65 戸	100 戸	134 戸	169 戸	203 戸
実績値	73 戸	104 戸	139 戸	161 戸	171 戸
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は保全人家 73 戸で、前年度と比べ 42 戸増加した。 平成 29 年度の実績は保全人家 104 戸で、前年度と比べ 31 戸増加した。 平成 30 年度の実績は保全人家 139 戸で、前年度と比べ 35 戸増加した。 令和元年度の実績は保全人家 161 戸で、前年度と比べ 22 戸増加した。 令和 2 年度の実績は保全人家 171 戸で、前年度と比べ 10 戸増加した。 					

指標番号 56

重要業績指標	砂防関係施設の長寿命化計画の策定		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	未策定 (平成 28 年度)		目標値	策定 (平成 30 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	策定		
実績値	—	—	—	策定	
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 計画策定に先立つ点検による健全度判定業務を、平成 29 年度に完了した。 急傾斜、砂防施設は平成 30 年度に策定を完了し、地すべり防止施設の長寿命化計画は令和元年度に完了した。 					

指標番号 57

重要業績指標	最大規模の津波浸水想定の設定		担当課名	県土整備部河川整備課	
計画策定時の値	実施中 (平成 28 年度)		目標値	完了 (平成 29 年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	完了			
実績値	—	—	(完了)		
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、津波浸水想定の設定に係る再計算を実施した。 平成 29 年度は、津波浸水想定を設定し、公表に向け地元市町村等関係機関への説明を実施した。 平成 30 年 11 月 13 日に津波浸水想定を設定し、公表した。 					

指標番号 58

重要業績指標	耐震・液状化対策（水門）		担当課名	県土整備部港湾課	
計画策定時の値	4 施設（平成 28 年度）		目標値	5 施設（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	—	—	—	5 施設	
実績値	—	—	—	—	5 施設
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度：5 施設目（栄水門）の設計を実施。 平成 30 年度より栄水門の地盤改良工事に着手。 令和 2 年度に栄水門の地盤改良工事が完了。 					

指標番号 59

重要業績指標	土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進		担当課名	県土整備部河川環境課	
計画策定時の値	5,663 箇所(平成 27 年度)		目標値	11,000 箇所(令和元年度)	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	6,997 箇所	8,332 箇所	9,666 箇所	11,000 箇所	
実績値	7,033 箇所	9,097 箇所	10,637 箇所	10,980 箇所	10,980 箇所
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度は、1,370 箇所の調査を完了した。 平成 29 年度は、2,064 箇所の調査を完了した。 平成 30 年度は、1,540 箇所の調査を完了した。 令和元年度に、343 箇所の調査を行い、基礎調査完了。 <p>※ただし、令和元年度目標値 11,000 箇所については、計画策定時の推定値であるため、令和元年度の実績値 10,980 箇所をもって目標を達成している。</p>					

指標番号 60

重要業績指標	地籍調査進捗率		担当課名	県土整備部用地課	
計画策定時の値	14.9%（平成 27 年度）		目標値	15.4%（平成 28 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	15.4%				
実績値	15.5%	(16.1%)	(16.6%)	(16.6%)	(17.2%)
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 15.5%で、前年度と比べ 0.6 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 16.1%で、前年度と比べ 0.6 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 16.6%で、前年度と比べ 0.5 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 16.6%で、前年度と比べ変化はなかった。 令和 2 年度の実績は 17.2%で、前年度と比べ 0.6 ポイント上昇した。 					

指標番号 61

重要業績指標	排水機場等の長寿命化計画に基づく 延命処置施設		担当課名	県土整備部河川環境課	
計画策定時の値	実施中（平成 28 年度）		目標値	毎年実施	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施	実施	実施	実施
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度、平成 29 年度、平成 30 年度及び令和元年度は長寿命化計画に基づき、延命化措置を実施した。 					

指標番号 62

重要業績指標	河川維持管理計画作成		担当課名	県土整備部河川環境課	
計画策定時の値	68 河川（平成 27 年度）		目標値	145 河川（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	83 河川	99 河川	114 河川	130 河川	145 河川
実績値	87 河川	105 河川	106 河川	118 河川	145 河川
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 87 河川であり、19 河川の維持管理計画を作成した。 平成 29 年度の実績は 105 河川であり、18 河川の維持管理計画を作成した。 平成 30 年度の実績は 106 河川であり、1 河川の維持管理計画を作成した。 令和元年度の実績は、118 河川であり、12 河川の維持管理計画を作成した。 令和 2 年度の実績は 145 河川であり、全ての河川において維持管理計画の作成が完了した。 					

再掲（指標番号 15）

重要業績指標	下水道施設の更新・長寿命化対策実施率		担当課名	県土整備部都市整備局下水道課	
計画策定時の値	5%（平成 27 年度）		目標値	100%（令和 2 年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	24%	43%	62%	81%	100%
実績値	10%	20%	38%	41%	44%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 10%で、前年度と比べ 5 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 20%で、前年度と比べ 10 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 38%で、前年度と比べ 18 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 41%で、前年度と比べ 3 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 44%で、前年度と比べ 3 ポイント上昇した。 					

再掲（指標番号 1）

重要業績指標	自主防災組織のカバー率		担当課名	防災危機管理部防災政策課	
計画策定時の値	59.5%（平成 27 年度）		目標値	80.0%（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	64.6%	69.8%	74.9%	80.0%	
実績値	60.2%	63.5%	67.4%	69.1%	68.9%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 60.2%で、前年度と比べ 0.7 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 63.5%で、前年度と比べ 3.3 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 67.4%で、前年度と比べ 3.9 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 69.1%で、前年度と比べ 1.7 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 68.9%で、前年度と比べ 0.2 ポイント減少した。 					

【施策分野】 環境

指標番号 63

重要業績指標	災害廃棄物処理計画の策定市町村数		担当課名	環境生活部循環型社会推進課	
計画策定時の値	1 団体（H 2 7）		目標値	5 4 団体（H 3 2）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	1 2 団体	2 2 団体	3 3 団体	4 3 団体	5 4 団体
実績値	3 団体	3 団体	1 8 団体	2 4 団体	3 9 団体
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度の実績は、昨年度と比べ 1 5 団体増加した。 環境省のモデル事業を活用する等により、県内市町村の災害廃棄物処理計画の策定支援を行った。 					

【施策分野】 リスクコミュニケーション

再掲（指標番号 1）

重要業績指標	自主防災組織のカバー率		担当課名	防災危機管理部防災政策課	
計画策定時の値	59.5%（平成 27 年度）		目標値	80.0%（令和元年度）	
年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
目安値	64.6%	69.8%	74.9%	80.0%	
実績値	60.2%	63.5%	67.4%	69.1%	68.9%
進捗状況の説明					
<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度の実績は 60.2%で、前年度と比べ 0.7 ポイント上昇した。 平成 29 年度の実績は 63.5%で、前年度と比べ 3.3 ポイント上昇した。 平成 30 年度の実績は 67.4%で、前年度と比べ 3.9 ポイント上昇した。 令和元年度の実績は 69.1%で、前年度と比べ 1.7 ポイント上昇した。 令和 2 年度の実績は 68.9%で、前年度と比べ 0.2 ポイント減少した。 					